

2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

上場会社名 パスロジ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4426 URL <https://www.passlogy.com/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 小川 秀治
問合せ先責任者 （役職名） 管理部長 （氏名） 黛 慎一 TEL 03（5283）2263
四半期発行情報提出予定日 － 配当支払開始予定日 －
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第1四半期の業績（2025年7月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	74	△14.7	△22	－	△23	－	△13	－
2025年6月期第1四半期	87	△1.6	△6	－	△6	－	△4	－

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	△6.81	－
2025年6月期第1四半期	△2.18	－

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、かつ、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	743	470	63.2
2025年6月期	757	483	63.8

（参考）自己資本 2026年6月期第1四半期 470百万円 2025年6月期 483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	0.00	8.00	8.00
2026年6月期			
2026年6月期（予想）	－	－	－

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）2026年6月期の配当金額は未定であります。

3. 2026年6月期の業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	393	16.3	△61	－	△50	－	△33	－	△16.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期1Q	2,000,000株	2025年6月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2026年6月期1Q	9,800株	2025年6月期	9,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年6月期1Q	1,990,200株	2025年6月期1Q	1,998,200株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間（2025年7月1日から2025年9月30日）における国内経済は、不安定な国際情勢の長期化による資源価格の高騰や、円安・ドル高を基調とした為替変動に伴う物価上昇、輸出の減速等により、景気の先行きには十分注意すべき状況です。企業の設備投資においても、エネルギー価格の高止まりや物価上昇によるコスト増圧力が続く中、デジタル化や業務効率化を重視した投資分野の選別が進んでおります。

当社が属するITセキュリティ業界では、生成AIを悪用したフィッシングやマルウェアの拡散等のサイバー攻撃が一段と高度化しており、企業や官公庁における情報漏えいやランサムウェア被害の報告も増加しています。これにより、政府および企業において、ITセキュリティ対策への投資意欲は引き続き高く、ITセキュリティ製品・サービスへの需要は堅調に推移しております。

このような事業環境のもと、当社は法人向け認証セキュリティ製品「PassLogic（パスロジック）」を、「知識・所有物・生体の3要素すべてに対応。マトリックス方式など9種の認証による多彩な多要素認証（注）を提供するソリューション」として、セキュリティレベルの向上を求める企業に提案してまいりました。広告宣伝活動やパートナー企業への販売支援を推進するとともに、新規チャネル開拓や営業施策の見直しを行い、販売網の拡充と顧客基盤の強化に取り組んでおります。

これらの営業およびマーケティング活動の結果、新規顧客の獲得や既存顧客への追加導入、新規サービス事業者への導入が進みましたが、一部ではテレワーク関連需要の落ち着きにより契約ID数が減少した事例も見られました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は74,799千円（前年同期比14.7%減）、営業損失は22,650千円（前年同期は営業損失6,123千円）、経常損失は23,021千円（前年同期は経常損失6,539千円）、四半期純損失は13,545千円（前年同期は四半期純損失4,350千円）となりました。

なお、当社の事業セグメントは、自社製品開発事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（注）「知識」、「所有物」、「生体」の認証要素のうち、複数の認証要素を使って認証する方式です。1要素のみで認証するよりも不正アクセスが起りにくいとされております。

PassLogicが提供可能な多要素認証については、下記ページをご参照ください。

・「PassLogicの多要素認証」 ページURL : <https://passlogic.jp/multi-factor-authentication/>

(2) 当四半期の財政状態の概況

（流動資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は148,443千円で、前事業年度末に比べ59,431千円減少しております。預け金の減少52,000千円、売掛金の減少8,136千円が主な変動要因であります。

（固定資産）

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は595,094千円で、前事業年度末に比べ45,492千円増加しております。ソフトウェアの増加26,183千円、投資有価証券の増加25,637千円、建設仮勘定の増加19,112千円、ソフトウェア仮勘定の減少24,501千円が主な変動要因であります。

（流動負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は171,370千円で、前事業年度末に比べ7,138千円増加しております。前受収益の増加11,981千円、賞与引当金の増加5,704千円、未払費用の減少9,926千円、未払金の減少2,955千円が主な変動要因であります。

（固定負債）

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は101,915千円で、前事業年度末に比べ8,164千円減少しております。長期前受収益の減少4,834千円、長期借入金の減少2,859千円が主な変動要因であります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は470,251千円で、前事業年度末に比べ12,913千円減少しております。繰越利益剰余金の減少29,466千円、その他有価証券評価差額金の増加16,553千円が変動要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の業績予想につきましては、2025年8月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82,587	89,717
売掛金	30,341	22,204
前払費用	13,482	14,382
預け金	72,129	20,129
その他	9,334	2,009
流動資産合計	207,874	148,443
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,266	9,266
減価償却累計額	△3,114	△3,309
建物（純額）	6,152	5,957
構築物	815	815
減価償却累計額	△195	△208
構築物（純額）	619	606
工具、器具及び備品	643	643
減価償却累計額	△281	△326
工具、器具及び備品（純額）	361	316
土地	22,471	22,471
建設仮勘定	53,291	72,403
有形固定資産合計	82,897	101,754
無形固定資産		
ソフトウェア	79,309	105,493
ソフトウェア仮勘定	41,392	16,890
無形固定資産合計	120,702	122,384
投資その他の資産		
投資有価証券	332,099	357,736
差入保証金	12,396	11,884
長期前払費用	1,507	1,334
投資その他の資産合計	346,003	370,955
固定資産合計	549,602	595,094
資産合計	757,477	743,538

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	11,436	11,436
未払金	25,016	22,061
未払費用	17,177	7,250
未払法人税等	145	72
未払消費税等	4,577	4,801
前受収益	73,554	85,536
賞与引当金	—	5,704
その他	32,325	34,507
流動負債合計	164,232	171,370
固定負債		
長期借入金	58,081	55,222
繰延税金負債	20,123	19,651
長期前受収益	31,876	27,042
固定負債合計	110,080	101,915
負債合計	274,312	273,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金		
利益準備金	25,000	25,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	311,344	281,877
利益剰余金合計	336,344	306,877
自己株式	△1,627	△1,627
株主資本合計	434,716	405,249
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,448	65,001
評価・換算差額等合計	48,448	65,001
純資産合計	483,164	470,251
負債純資産合計	757,477	743,538

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	87,647	74,799
売上原価	34,674	31,311
売上総利益	52,972	43,487
販売費及び一般管理費	59,095	66,137
営業損失(△)	△6,123	△22,650
営業外収益		
受取利息	10	42
その他	60	76
営業外収益合計	70	118
営業外費用		
支払利息	329	437
支払保証料	145	52
その他	11	—
営業外費用合計	486	489
経常損失(△)	△6,539	△23,021
税引前四半期純損失(△)	△6,539	△23,021
法人税、住民税及び事業税	73	78
法人税等調整額	△2,261	△9,554
法人税等合計	△2,188	△9,475
四半期純損失(△)	△4,350	△13,545

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、自社製品開発事業の単一セグメントであるため、セグメント情報等の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	15,571千円	15,112千円